

2011
1/1

vol.108
新春号

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel: 0827-52-8644 Fax: 0827-53-2822
E-mail: wakisha@mx52.tiki.ne.jp
©印刷：有限会社広瀬印刷

わき 社協だより



謹賀新年

12月4日、総合福祉会館前の広場で、歳末福祉もちつき大会が開催されました。町内に住む高齢者と、応援として和木中学校の生徒約12名が駆けつけ、世代を超えて大変な賑わいをみせました。

例年寒いことが多いこの日、今年は小春日和に恵まれ、もちをついては汗をかく人も…

参加された皆さんはもちつきの途中、名物の雑炊を食しながら、つきたてのお餅を食べ、楽しくおいしいひと時を過ごされたことでしょう。



年頭にあたり

和木町社会福祉協議会

会長 上岡 宗三



新年明けましておめでとうございませう。

今年卯年と云うことで、飛躍の年であることを願うものとす。

昨年は行政をはじめとし、ボランティア連絡協議会、婦人会、老人クラブ、その他各種団体の方々は、福祉に対し深いご理解を頂き、多大なご支援ご協力を賜わり、おかげをもちまして福祉事業を遂行することができました事に對しまして、衷心より厚く御礼を申し上げます。

昨年は内外ともに緊迫し、内憂外患で暮れた感が致します。

すべての面で安心安全の二字熟語はよく耳にしますが、安定と云う熟語はあまり聞くことがないのが、光のない影の多い近年ではないかと思ひます。このことが、人の心も揺れているために、経済の発展もない閉塞感がある。

国政もしかり、安定がないことは、国民の進む道、選んだ道がない。反面、和木町政は、行政と議会が洞察的決意決断の背景のもと、町民が安心安全の環境で、明るく発展的に生活することができていることは、まさに安定した和木町と

いえるでしょう。福祉の面においても、他県から研修先としてセレクトされるころでもあります。

これも一重に、町民各位が福祉に對して、深い理解を示され、尊い心の賜ものであります。

福祉のあゆみとして歴史は、五九三年（推古一年）、時の聖徳太子が、四天王寺を建立され、貧窮病者を救済されたのがはじまりであり、一九四五年（昭和二十年）にGHQにより、救済ならびに福祉計画に関する件の覚書、生活保護要綱が作成され、一九四六年（昭和二十一年）に旧生活保護法が制定されたところでありますが、いわゆる大和民族の心が希薄になり、人と人との絆がなくなり、自己中心の感がしないでもありません。

人と人とのつながりを大切にし、お互いに助け合う心を育むことが、福祉の充実発展につながると、痛感するものであります。

幸い和木町は、ボランティアに心あける人が多く、これらの方々に県下に誇れる福祉事業が進行しているところでありませう。これらの心の火を消すことなく、更なる福祉の発展を祈念するものであります。

終わりに、和木町の飛躍と町民各位の幸多き年でありますことを御祈念申し上げます。年頭にあたり意を尽くしませんけれども、私の御挨拶とさせて頂きます。



新年明けましておめでうございませう

和木町民生委員児童委員協議会 会長 森田眞須美



皆様方には輝かしい新年をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

私たち民生委員児童委員・主任児童委員は、十二月二日に全国一斉改選が行われ、和木町においても十二月六日に役場にて厚生労働大臣からの民生委員児童委員の委嘱状、主任児童委員には指名状の交付と、山口県知事からの和木町担当の委嘱状の交付を受けて、委員同気持ちも新たに新しい年を迎え、今年が明るい年であることを願っています。

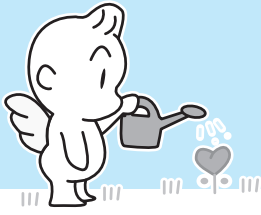
昨今、経済不況による生活困窮者問題、核家族化による高齢者問題、児童問題と課題は様々です。特に高齢者の孤立、孤独を防ぐ見守りネットワーク活動では、地域の福祉員、地区住民の皆様のご協力により成果につなげることができ、地区担当委員と共に感謝いたし、心よりお礼を申し上げます。今後も各地区担当の民生委員児童委員が地区住民の皆様とのふれあいを一層深め、地区福祉員、地区住民の皆様方のご協力を得ながら、一つひとつ課題に取り組んで参りたいと存じます。

終わりに、皆様方の一層のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成23年 和木町社会福祉協議会行事計画

月日	行 事 名
1 月	見守りネットワーク会議
2 月	理事会、評議員会
3 月	ふれあいサロン代表者会議 高齢者ふれあい親睦会
4 月	共同募金運営委員会
5 月	福祉員会議 理事会、評議員会 高齢者パットゴルフ大会
6 月	和木町福祉まつり 福祉農園ボランティア会議
7 月	役員研修旅行
8 月	福祉農園ボランティア会議
9 月	共同募金運営委員会 福祉員会議
10月	高齢者パットゴルフ大会 山口県総合社会福祉大会 わき愛あいフェスティバル
11月	高齢者ふれあい親睦会
12月	歳末福祉もちつき大会 共同募金歳末たすけあい配分委員会 福祉農園ボランティア会議

※ 都合により変更の場合あり



わき愛あいフェスティバル

福祉バザー開催!!

～収益のご報告～

10月31日、毎年恒例の福祉バザーを、今年度も「わき愛あいフェスティバル」の会場で開催しました。この福祉バザーは皆さんからお寄せいただいた、ご家庭で眠っている物品のご提供により、毎年盛大なにぎわいをみせています。今年も皆さんの多大なご協力のおかげで、多額の収益をあげることができました。ありがとうございました。

第24回わき愛あいフェスティバルに於いて寄せられた寄付金・売上金

山口県共同募金会和木支会	
共同募金 (前夜祭カラオケ大会)	16,243円
街頭募金 (体育館前)	14,739円
街頭募金 (正門入口)	9,803円
街頭募金 (駐車場入口)	10,417円
合計	51,202円



大盛況の福祉バザー

社会福祉協議会	
福祉バザー	342,422円
民生委員児童委員協議会 (たい焼き)	49,500円
ふれあい工房クローバー (手づくりパン)	70,910円
合計	462,832円

なお、バザー用品を快く提供してくださいました方々、ご購入してくださいました方々、そしてその収集、運搬にご尽力してくださいました方々に感謝いたします。



和木小の児童たち

和木小学校6年生(70名)の児童たちが、町内の高齢者に宛てた、年賀状を作成しました。最近では電子化などの影響により、昔に比べると手書きの文章や絵での人との交流する機会が少なくなりました。日本の良き風習でもあるこの年賀状を、手書きで送ることで、地域の高齢者の方々に安らぎを与えるとともに、児童たちも、この伝統を肌で感じられたと思います。ご協力してくれた児童のみなさん、ありがとうございました。



高齢者ふれあい親睦会

11月19日(金)、コミュニティセンター3階で、今年度の「高齢者ふれあい親睦会」が開催され57名の参加がありました。

第一部では広島西医療センターの片山禎夫先生より、「生活習慣と認知症について」というタイトルでご講演していただきました。その後、つくし会によるクリスマスイメージした手作りのお弁当を食し、午後からは、杉本光江先生による童謡指導で、参加者みんなでむかし懐かしい歌を歌いました。参加者同士、とても和やかな雰囲気の中、交流を深めることができたのではないかと思います。

参加された皆さん、お疲れ様でした。



昼食会のようす

☆ 社会福祉に貢献 ☆ 晴れの受賞おめでとうございます♪

10月27日、美祢市民会館で第60回山口県総合社会福祉大会が開催され、和木町から次の方々が表彰を受けられました。(順不同・敬称略)

☆ 山口県知事表彰

(社会福祉事業功労者)

上岡 宗三

☆ 山口県社会福祉協議会長表彰

(社会福祉事業協助者)

関本 武司 高山 文夫 末岡 和子

浦 弘子 本家 敏子 越水千弥子

岡崎 咲子 黒下トメ子

これからもご活躍を期待しています。



受賞者のみなさん

ないすしょっと!!



11月24日、晴天の下、和木ゴルフ倶楽部で赤い羽根共同募金チャリティゴルフ大会が開催されました。今回も、和木町体育協会ゴルフ部の皆さんの協力を得て、総勢28名の参加がありました。気温はとても暖かく、山の木々も紅く染まって、気持ちのよい秋空の下でのプレーも、結果は様々。しかし、チャリティということもあって、みなさん終始笑顔でプレーしておられました。

参加者の皆さん、本当にありがとうございました。

なおベスト3は次のとおりです。

1位 吉岡秀将さん

2位 山田直正さん

3位 中村利行さん



チャリティゴルフのひとコマ

手づくりの年賀状

和木中美術部の生徒11人(1,2年生)の皆さんが、町内のひとり暮らし高齢者に宛てた年賀状を作成しました。美術部の生徒は、毎月温もりあるバースデーカードを作成して、高齢者の方たちに心の癒しを提供しています。ここ近年は、新年のご挨拶として、美術部の卓越された技術を存分に駆使した、見応えある立派なデザイン的年賀状の作成に取り組んでいます。



美術部の生徒たち



門松づくり



12月17日、2010年への感謝の気持ちと、2011年も幸せな年でありますようにとの願いを込めて、ボランティア連絡協議会の皆さんが、長年にわたり卓越された技術を駆使して、とても立派な門松を製作し、「社協」と「役場」、「わきあいあい苑」の三ヶ所それぞれに、飾り付けて下さいました。

手づくりの門松を見ることが少なくなった昨今、和木町ではこうしてボランティア連絡協議会の皆さんが、古き良き時代の風潮を継承して下さることに感謝いたします。



門松づくりのみなさん

車いす体験



和木小学校の児童が、福祉学習の一環として、車いすの体験を行いました。日ごろの生活では馴染みの少ない車いすでの生活の体験ということで、四苦八苦しながらも、狭い道での通行や、段差のあるところではどのように操作するのかを、自分たちで考えながら、車いすの操作に懸命でした。

車いすでの生活を送っている人にとって何が不便なのか、どうしたら動きやすいのかなど、体験しなければ分からないことはたくさんあります。

今回の体験で、何かを感じたり、発見できたこともあったのではないのでしょうか。



車いす体験のようす

地域福祉権利擁護事業

認知症高齢者や障害がある方々が安心して生活できるよう支援する制度です

このようなお困りごと、ありませんか？

計画的にお金を使いたいけど、いつも迷ってしまう…



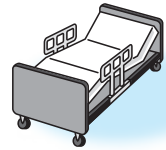
最近物忘れが多くて、預金通帳をちゃんとしまったかいつも心配…



介護保険関係の書類がたくさんくるけど、どうやって手続きしたらいいかわからない…



福祉サービスを使いたいけど、どうすればいいかわからない…



このように、自分ひとりで生活費の管理に困っている方や、福祉サービスの契約などの判断をすることが不安な方などが利用できます。 ※施設や病院に入所、入院した場合でも利用できます。

たとえば…

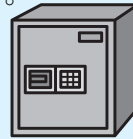
毎日の暮らしに欠かせない、**お金の出し入れ**をお手伝い。



日常生活に必要な**事務手続き**のお手伝い。



大切な通帳やはんこ、証書などを**安全な場所**で**預かり**。



福祉サービスを安心して利用できるようにお手伝い。



などなど…

日常のお金の出し入れ、預金通帳の預かり、福祉サービス利用の申し込み、契約手続きなどのお手伝いをします。

問い合わせ

「住みなれた地域で安心して暮らしたい！」そんな誰もが望むことを社協がお手伝いします。気軽にご相談ください。

和木町社会福祉協議会 ☎(0827)52-8644

お知らせ

昨年4月に開所した地域活動支援センター（ふれあい工房クローバー）では、2月より毎週水曜日（祝日は除く）の午前中に、軽作業等の活動をします。

地域活動支援センターとは、障害を持った方の社会的活動や経済的な自立を促し、福祉の向上を図る施設です。

利用を希望される方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

日時 2月2日より毎週水曜日 10時～12時

場所 地域活動支援センター（わかあい苑隣）

内容 簡単な軽作業

人数 5名程度

問合せ 社会福祉協議会

☎52-8644



地域活動支援センター（ふれあい工房クローバー）

社協では、こんなことをしています

= 心配ごと相談 =

●サービスの内容

ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。

※ 秘密厳守

●対象者

町内在住の方

●実施日

随時

●利用者負担金

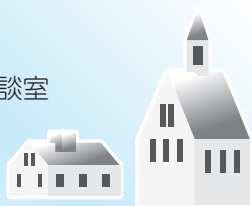
無料

●備考

和木町総合福祉会館相談室

和木町和木2-15-22

Tel 53-2822



= 在宅ねたきり高齢者介護者援助 =

●サービス内容

在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を慰謝激励する。

●対象者

在宅ねたきり高齢者の介護者

●実施日

毎年12月

●利用者負担金

なし

●備考

支給金額 10,000円/年



= ボランティアサービス =

●サービス内容

家屋の補修、刃物研ぎ等。

●対象者

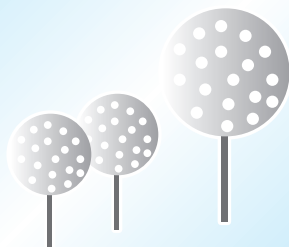
低所得世帯、ひとり暮らし高齢者、身体障害者

●実施日

随時

●利用者負担金

材料費等



= 低所得者援護事業 =

●サービス内容

低所得世帯に対して、援助する。

●対象者

低所得世帯

●実施日

定時

●利用者負担金

なし

●備考

小中学校卒業生、小中学校修学旅行、中学校グリーンスクール・スカイスクール



= 赤ちゃん絵本贈呈 =

●サービス内容

乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。

●対象者

0歳児

●実施日

年4回

●利用者負担金

無料

●備考

絵本2冊（バック付き）



= 葬 祭 事 業 =

●サービスの内容

葬祭事業の受託、助言

●対象者

一般

●実施日

随時

●利用者負担金

単価表の範囲内

●備考

葬儀の際に生花を贈る。機材の貸し出し。



もちつき大会 ～わきあいあい苑～

12月8日、ボランティア連絡協議会会員18名が、特別養護老人ホームわきあいあい苑を訪問し、もちつき大会を行いました。

町内唯一のわきあいあい苑には、演芸ボランティアやつつじの会など、ボ連協に所属しているたくさんの団体が奉仕活動をしています。

この日はボ連協の役員全体で、昔懐かしいもちつきを、利用者の方々の前で披露しました。中にはついたおもちを自分の手で丸める利用者もおられ、わきあいあいとした雰囲気、皆さん眺めておられました。



もちつきのようす

緊急募集!!

掲示板

“缶ぺこ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会（52-8644）までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

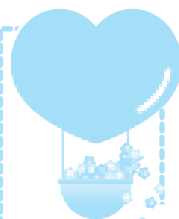
また、再生封筒づくりを一緒にする仲間を募集します。昼間一人で過ごされている高齢者、男性、女性不問。月2回で1回の作業は2時間程度です。（清和会）

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。（缶ぺこグループ）

点訳ボランティアの仲間を募集しています。（点訳すばるの会）

リングプル（アルミ缶）を回収しています。福祉会館までお願い致します。（青い鳥）

ぼらんていあのことならボ連協へ⇒☎52-8644（社会福祉協議会内）



ぼらんていあ部の部屋

新年のご挨拶



明けましておめでとございませう。旧年中は、ボランティア活動にご協力をいただき、ありがとうございました。

「ぼと」グループの入会を得て、ボ連協もひと廻り大きく、輪が広がりました。

いよいよ十月には、「おいでませ山口国体」が開催されます。和木町では、銃剣道の会場となり準備も進んでいます。個人ボランティアとして参加される方も多いと思います。選手、関係者の皆様に良い環境を、又、良い思い出をお持ち帰りいただく様に頑張ります。

本年もボ連協行事にご協力を、よろしくお願い申し上げます。

和木町ボランティア連絡協議会

会長 井原 洵子

大竹市ボ連協との交流研修会

～ マロンの里 ～

10月13日、天気快晴のもと、大竹市栗谷のマロンの里にて、大竹市32名、和木町11名の、ボランティア連絡協議会の方々が集い、グランドゴルフ大会を行いました。

日ごろの活動とは勝手が違い、皆さん童心に返り、気持ちのよい芝生の上で打ったボールの行き先に、一喜一憂しては、あちこちで笑い声があがっていました。

大竹市との交流はすでに4回目となり、気心もだいぶ分かってきた、お隣同士の市町です。来年もまたVO精神を養うべく、楽しく有意義な交流を約束し、童謡“ふるさと”を大合唱して、閉会となりました。



参加者のみなさん

新しい生命



～赤ちゃん絵本のプレゼント～

H22.7.1～9.30までの間に産声をあげた赤ちゃん(9名)に、民生委員さんと一緒に絵本のプレゼントをしました。元気な赤ちゃんのかわいいお顔で癒されてください。



花穂ちゃん



昇汰くん



哲矢くん



唯斗くん・雅斗くん



梨菜ちゃん



悠輔くん



遼樹くん



陸斗くん

お祝いを申し上げます

- 10月 関本シズ子さん 岡田攝津子さん
藤川壽美枝さん 関本 素一さん
中村 松子さん
- 11月 坂本 竹子さん
- 12月 灘本 花代さん 林 敏雄さん
野村 勲さん



平成22年10月1日から12月31日までの間に、上記の方が米寿・百寿を迎えられました。本当におめでとうございます。これからも元気で過ごしてください。

掲載写真差し上げます

◎わき社協だよりに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方は社会福祉協議会(02-86644)までご連絡ください。

「意見・感想」の募集

◎より充実したわき社協だよりをお届けする為に、紙面について皆様のご意見やご感想を募集します。おもしろかった記事や、こうしてみては?等、皆さんの声をお届け下さい。また、社協だよりに掲載したい記事や写真も受け付けておりますので、合わせてご連絡ください。

問い合わせ先

和木町社会福祉協議会

TEL (0827)521-8664

FAX (0827)531-2822

までお願いします。

寄付のお礼

(平成22年10月1日から12月31日現在 順不同)



- | | | | |
|--------------|---------------|---------------|---|
| ● 10月 | ● 12月 | ● 11月 | ● 10月 |
| ● 松本 和孝様(和木) | ● 千頭 英雄様(関ヶ浜) | ● 末岡 房江様(瀬田) | ● 望月 正彦様(瀬田) |
| ● 見舞返し | ● 高木 敦子様(関ヶ浜) | ● 村田由紀子様(和田) | ● 秋崎 義生様(岩国市) |
| | ● 桐岡 法子様(和木) | ● 西村 栄弘様(瀬田) | ● 小坂 早苗様(和木) |
| | ● 河本 三頼様(和木) | ● 藤村 孝司様(和木) | ● 香典返し |
| | | ● 沢井 正子様(大竹市) | ● 11月 |
| | | | ● 末岡 房江様(瀬田) |
| | | | ● 12月 |
| | | | ● 平岡 孝之様(関ヶ浜) |
| | | | ● 松本 和子様(和木) |
| | | | ● 11月 |
| | | | ● 末岡 房江様(瀬田) |
| | | | ● 10月 |
| | | | ● 工藤八重子様(和木) |
| | | | ● 11月 |
| | | | ● 藤本 睦子様(和木) |
| | | | ● 中国新聞岩国東販売所様 |
| | | | ● 12月 |
| | | | ● 高倉 武様(和木) |
| | | | ● 前号(107号)、誤って「広島県」としてお知らせしましたが、正しくは「和木」です。 |
| | | | ● 訂正 |
| | | | ● 訂正するとともに、深くお詫言申し上げます。 |

社会福祉協議会に、上記の方からご寄付をいただきました。ご厚情に対して厚くお礼申し上げます。この浄財は、和木町内の地域福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会では、香典のお返し、お見舞い返し、チャリティー等のご寄付を常時受け付けております。※「社会福祉協議会」へのご寄付は、所得税の控除対象となる寄付金に指定されています。

あしあと

あけましておめでとうございます。今年も社協ならびに職員一同、よろしくお願ひします。毎日寒い日が続きますが、皆さん憶えていますか? 昨年の漢字は「暑」。たしかに連日熱帯夜が続き、気が遠くなるくらいの日々でしたが、やっぱり冬になると、そんなことは忘れて寒いものですね。思い起せば昨年の出来事の中で、南アフリカで行われたワールドカップ。日本代表のベスト16入りで、日本列島が熱気に包まれました。「暑いわけです(笑)」

そして同じく昨年の出来事で、高校野球の沖縄県代表興南高校の春夏連覇。日本で一番暑い地域の快挙といつことでは、「暑」が関連してました。

気が早いですが、今年の漢字が楽しみな中、「おいでませ山口国体が開催される本県。山口県の漢字は「暑」が決まっていますね。

(画)